

御子のぶどうの木

聖書：ヨハネ 15:1-17

I. 御子のぶどうの木は、神聖なエコノミーにおける三一の神の有機体であり、彼の豊富をもって成長し、実を結ぶことを通して彼の命を表現します—— I テモテ 1:4. エペソ 3:9. ヨハネ 15:1, 5 前半：

- A. 御子のしるしとしてのまことのぶどうの木の機能は、三一の神に御子の中の有機体を持たせ、神聖な命の中で彼を増殖し、拡大し、栄光を現すことです—— 8, 16 節。
- B. 栽培者としての父なる神は源また建立者です。子なる神は中心、具体化、現れです。霊なる神は実際また実際化です。枝はからだ、団体の表現です—— 1, 4-5, 26 節：
 - 1. 御父であるすべて、持っているすべては、御子キリストの中に具体化され、そしてその霊の中で実際化されて実際となります—— 16:13-15。
 - 2. その霊であるすべては枝であるわたしたちの中へと造り込まれ、わたしたちを通して表現され証しされます。このようにして、手順を経た三一の神は召会の中で表現され、現され、栄光が現されます——エペソ 3:16-21。

II. まことのぶどうの木の枝として、わたしたちはキリストの増殖、キリストの複製、キリストの拡張、キリストの拡大です——ヨハネ 15:4-5, 16：

- A. わたしたちが主イエスの中へと信じたとき、彼はわたしたちの中へと枝出しし、わたしたちは彼の中で枝となりました—— 3:15。
- B. ぶどうの木は枝にとってすべてです。ぶどうの木から、またぶどうの木を通して、わたしたちは枝として生活するのに必要とするすべてを受けます—— 15:4。
- C. ぶどうの木としてのキリストは、枝を通してあらゆることを行ないます。彼なしに、わたしたちは何もすることができませんし、わたしたちなしに、彼は何もすることができません—— 5 節。
- D. 枝は、実を結んで、神聖な分与において御父の命の豊富を表現するためです—— 8, 16 節。
- E. 神の定められた道を実行して神聖なエコノミーを完成することによって、わたしたちは枝としてのわたしたちの運命を成就します。すなわち、出て行って実を結びます—— 16 節。

III. 御子のぶどうの木の枝として、わたしたちはぶどうの木の中に住む必要があります——ヨハネ 15:4-5：

- A. わたしたちがぶどうの木としてのキリストの中に住むことは、わたしたちがぶどうの木の中にあるという明確なビジョンを見ることにかかっています。いったんわたしたちがぶどうの木の中にあることを見るなら、わたしたちと主との間の交わりを維持する必要があります—— 2 節。
- B. ぶどうの木を離れては、わたしたちは無であり、何も持たず、何もすることができません—— 5 節後半。
- C. 枝がぶどうの木の中に住んではじめて、ぶどうの木は枝にとってすべてとなることができます。

D. 主の中に住むとは、主と一つ霊になること、すなわち、ミングリングされた霊の中に生きることです—— I コリント 6:17 :

1. 新約の本質は、二つ霊、すなわち神聖な霊と人の霊が、共にミングリングされて一つ霊になることです—— 17 節. ローマ 8:4。
2. 神と人との結合は、二つ霊、すなわち神の霊と人の霊との結合です。この二つ霊の結合は、聖書における最も深い奥義です—— I コリント 2:11-14。
3. 神のエコノミーの中心点はミングリングされた霊、すなわち神聖な霊と人の霊とのミングリングです。神が行なおうとすること、あるいは完成しようとするものは何であれ、この中心点と関係があります——エペソ 3:9, 5. 1:17. 2:22. 4:23. 5:18. 6:18 :
 - a. わたしたちは主と一つ霊になることによって、彼をすべてを含む方として経験し、彼をわたしたちのすべてとすることができます—— I コリント 1:2, 24, 30. 2:7, 10. 3:11. 5:7-8. 10:3-4. 11:3. 12:12. 15:20, 47, 45。
 - b. わたしたちは主と一つ霊であるとき、神の御子、すなわち、わたしたちの主イエス・キリストの交わりを享受します—— 1:9。
4. わたしたちは正当なクリスチャンとなるために、主イエスが今日、三一の神の具体化としてその霊であり、わたしたちの霊に内住し、わたしたちの霊とミングリングされて一つ霊になっていることを知らなければなりません—— II コリント 3:17. I コリント 15:45 後半. 6:17。

IV. わたしたちはまことのぶどうとしてのキリストの中に住むとき、召会生活を持ちます—— I コリント 1:2, 9, 30. 6:17. 12:27 :

- A. わたしたちはただ、ミングリングされた霊の中に生きることによってはじめて（この霊は、命を与える霊としてのキリストとわたしたちの霊とのミングリングです）、召会生活を持つことができます。わたしたちは召会生活のために、このミングリングされた霊の中にとどまるべきです—— 15:45 後半. 6:17. 1:2. 12:27。
- B. 枝はぶどうの木と一であり、また他の枝と一です——ヨハネ 17:11, 21-23。
- C. 召会生活は、キリストの命の中で、キリストの愛の中で、キリストの委託の中で互いに愛し合う生活です—— 15:12, 16-17. エペソ 4:16. 5:2。
- D. わたしたちはまことのぶどうの木としてのキリストの中に住むとき、互いの枝の間ですばらしい交わりにあずかります——ヨハネ 15:4-5. I ヨハネ 1:3-7 :
 1. すべての枝の内なる命は一であり、この命はすべての枝を通して絶えず流通すべきです—— 2-3 節。
 2. そのような交わりは唯一でなければなりません。なぜならキリストは唯一であるからです。その交わりは、彼の唯一のからだの肢体の間でどのような分裂も禁じます——使徒 2:42. I ヨハネ 1:3. I コリント 12:27 :
 - a. この交わりは、わたしたちと三一の神との間の一を含むだけでなく、すべての信者の間の一も含みます——ヨハネ 17:21-23. エペソ 4:3。
 - b. 召会生活はキリストの交わり、交流、キリストに共にあずかること、キリストを相互に享受することです—— I コリント 1:9。
 3. 新約において、交わりはわたしたちと主との間の、またわたしたちと互いとの間

の流れを記述しています—— I ヨハネ 1:3. ピリピ 2:1 :

- a. わたしたちが霊的な交わりの中で持つ流れ、水流は、一と命を含みます。わたしたちの交わりは一の流れです。
 - b. この交わりは召会生活の実際です—— I コリント 1:9, 2。
4. すべての地方召会是一个からだであり、このからだの内側には神聖な命の循環があります—— 2 節. 4:17. 7:17. 11:16. 14:33. 16:1. 12:27. エペソ 4:4。
5. からだにおける神聖な命の循環、宇宙的な交わりは、からだのすべての肢体を一へともたします。すべての地方召会は、この唯一の交わりの中にとどまっているべきです——コロサイ 4:15-16. I コリント 10:16。

© 2014 *Living Stream Ministry*